

農学委員会・食料科学委員会合同 ISSU 分科会
農学委員会 土壌科学分科会（第 24 期・第 2 回）
合同会議 議事録

1. 日時 平成 30 年 9 月 12 日（水） 15:00～17:00

出席者: 南條正巳（委員長）, 犬伏和之, 川東正幸, 小崎 隆, 西澤直子, 丸山幸夫, 宮崎 毅, 宮下清貴, 山岸順子, 山本洋子

欠席者: 丹下 健, 中西友子

2. 場所 日本学術会議 5 階 5 - C (1) 会議室

3. 議題

議事に先立ち, 南條委員長より, 今回より特任連携会員として参加する川東正幸氏（首都大学）の紹介がなされた。

(1) 前回議事録の確認

南條委員長より第 1 回議事録案の説明があり, 原案通り承認された（配付資料 6）。

(2) その後の経過

SDGs との関係について。南條委員長より, 学術会議ではこれまでに発表された「提言」のうち SDGs の目標に合ったものを 23 期を中心に紹介することになり, 土壌科学分科会関連では 23 期の提言（緩・急環境変動下における土壌科学の基盤整備と研究強化の必要性）が「目標 2: 飢餓をゼロに（世界の食糧生産の安定化には）」で, 22 期の提言（放射能汚染地における除染の推進について - 現実を直視した科学的な除染を - ）が「目標 6: 安全な水とトイレを世界中に（放射能汚染を取り除くために）」で紹介されることになった旨, 報告がなされた（配付資料 5）。犬伏委員より SDGs 関連の書籍として IUSS から出されている Soil and Sustainable Development Goals（Edited by R. Lal, R. Horn and T. Kosaki. Published in the series GeoEcology Essays in July 2018 by Schweizerbart）の紹介がなされた。

小崎委員より 2018 年「Sience 20 共同声明（Food and nutrition security: Improving soils and increasing productivity）」の紹介がなされた（本年 7 月アルゼンチンで開催）（配付資料 4）。

南條委員長より, 24 期の大型研究計画の策定が開始し, 各分科会からの提案が打診されている旨の説明がなされ, これまでに本分科会が提案した題目の採択状況（配付資料 1）等をもとに対応を検討することとした。

(3) 市街地土壌に関する検討の進め方

南條委員長より, 今期のテーマである「市街地土壌」の今後の進め方に

ついて説明があり、「市街地土壌」に関する問題点の整理ならびに発表手段としての「公開シンポジウム」と「報告」に焦点を絞り種々議論を行った。その際、川東委員より本年度日本土壌肥料学会のシンポジウム「人為圧が決める土壌の境界線」での講演内容の説明がなされ(配付資料3)、また「市街地土壌」に関する情報収集のための著書(配付資料2; IUSS working groupによる Soils within Cities [Edited by Levin MJ et al., 2017])の紹介がなされた。「市街地土壌」の概念が新しく且つ広範囲であり研究分野により捉え方が異なることから、次回以降、本分科会に「市街地土壌」の専門家を招聘するなどして最新情報を収集し、公開シンポジウムの内容を絞り込みタイトルを決めることとした。また、シンポジウム開催日について、国連が定めている「世界土壌デー(12月5日)」や「世界環境デー(6月5日)」と関連づける提案等がなされた。

(4) IUSS 新オフィサーについて

南條委員長より、2018年から2020年のオフィサーに決定した日本人研究者の紹介がなされた(配付資料5)。

(5) 特任連携会員の推薦

IUSS 新オフィサーの中から、今期の IUSS Division 2 の委員長となる波多野隆介氏を推薦することとなった。

(6) その他

南條委員長より、IUSS の次期会長の選挙に関連して、候補者の紹介がなされた(配付資料5)。

配付資料

1. マスタープラン 2017 へ向けて農学分野・食料科学分野から提案された大型研究計画 (抜粋: 区分1, 農学分野)[提案題目] 東日本大震災からの復興農学拠点, [提案者] 南條正巳
2. 市街地土壌に関する単行本の紹介
3. 土壌肥料学会 2018 年度神奈川大会 シンポジウム「人為圧が決める土壌の境界線」講演要旨
4. 2018 年「サイエンス 20 共同声明」(原文および和訳[仮訳])
5. 補足資料 (SDGs との関係; 2018-2020 IUSS オフィサー; 次期 Presidential election)
6. 前回議事録案

以上